**模擬セッションのプラン【児童】　　　 　受講者番号（　　　　）受講者名：**

提出期限：2024年10月9日（火）午前10 時／レポート専用メールに添付で送付／課題ファイル名は「受講者番号・受講者名・課題名」とする

|  |
| --- |
| 活動形態：4名の児童に対する集団音楽療法　施設：放課後等デイサービス対象集団の特性　・小学校2年生～4年生。4人のグループ。男子3名、女子1名。　・発達障害（知的な障害は軽度）が3名と、ダウン症（A子さん）が1名。　・A子さん以外の3名は、言語での指示理解は良好で一方的ながら発語も多い。　・多動で注意が転導しやすい傾向の児が多く、エネルギッシュで落ち着かない雰囲気がある。　・音楽への反応はよく、特に楽器は全員が大好き。　・自分の興味を優先しがちだが、大人が介入すれば仲間遊びが成り立つ。　・2人は感覚過敏の傾向があり、突然の音が苦手。また新しいことにも慎重で取り組みにくい。 |
| 長期目標： | 短期目標： |
| 時間 | 種類 | 使用曲 | 活動のねらい | 方法 | 必要な物品・場面設定 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

＊次のページに注意事項と貸出可能な楽器のリストがあります。

＜セッションプラン作成にあたっての注意事項＞

1. セッション時間は30分。
2. 「歌や声を使った活動」「身体を使った活動」「楽器を使った活動」を必ず取り入れてバランスよく構成すること（種類列に「楽器」「声」「身体」と記載する）。
3. セラピストの演奏を聴かせる「鑑賞」は今回のプログラムには含まない。
4. コセラを当日他の受講生に依頼することができる。当日発表前に簡単な打ち合わせをする時間が設けられています。

＜貸出可能な楽器＞　＊「若干」となっているのは2～3程度

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 楽器名 | 個数 | 貸し出しを希望する場合は希望数を記入 |
| キーボード（ヤマハpiaggere） | 1 |  |
| ギター（エレアコ） | 1 |  |
| プク（太鼓） | 1 |  |
| ジャンベ | 1 |  |
| カホン | 1 |  |
| キッズコンガ | 1 |  |
| スネアドラム | 1 |  |
| パーランク | 2 |  |
| タンバリン | 若干 |  |
| アゴゴ | 1 |  |
| カバサ（小） | 1 |  |
| ビブラスラップ | 1 |  |
| ウッドブロック | 1 |  |
| トライアングル | 若干 |  |
| マラカス | 若干 |  |
| 鈴 | 若干 |  |
| カスタネット | 1 |  |
| トーンチャイム | 1オクターブと上下若干数 |  |
| サウンドブロック | 1セット |  |